

伊都橋本版

持たぬ
持たぬ
危ない刃物

地区別に検診進む

トロボーム 感染防止へ努力

高野口保健所では、主として小・中学生を対象に、地区別にトロボーム検診を実施していますが、現在までに実施された地区的受診者数と患者数は次とあります。（カツコ内は患者数）
▽高野地区 小・中学生八百二十三人（百六十八人）一般住民七十七人（二十二人）
▽花園地区 小・中学生三百八十四人 一般住民一千三百三十九人（二十八人）
▽富貴地区 小・中学生四百十三人（二十六人） 保育園児六十人（二十八人）
五千五百人（五十九人）教員二千四百七十八人のうち十八%がトロボームの三百七十人がトロボームにかかることがありますと、小・中学生はこの点に注意して予防するよう呼びかけています。そのままでするといふので、集団的に感染してしまうおそれがあるのです。
校医により集団的に治療を受けたときには必ずインフルエンザ（流感）の流行期を迎えて保健所で、校医による集団的治療を行なうと、小・中学生は次にかかることがありますと、小・中学生はそのままにしておらず、そのままでするといふので、集団的に感

するか、個人的に医者にかかるか、個別の医者にかかるよう注意しています。

未成年者の 使用は禁止

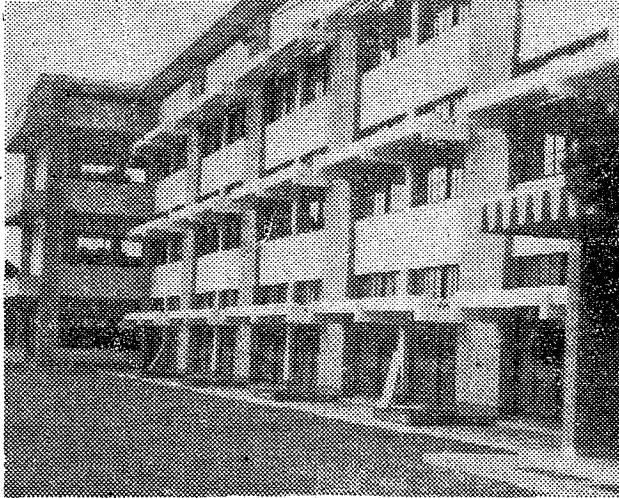
空気銃の取扱いに注意

未成年者には刃物などを持たさない運動（三面参照）が大きくなりあげられていますが、未成年者の空気銃の使用も狩猟法で禁止されています。昭和三十三年の狩猟法の改正により、空気銃は狩猟免許（二十歳以上でなければ使用できない）がなければ使用できません。

流感を防ごう

目立つ農村
人口の減少

国勢調査の実施結果



復旧の差による人夫の引き

きの運びが重いように、エンザの局地的流行も予想

されるので、次のようなと
きには関係者が連絡して
お互い、流行の動きを予
防の方法を講ずることにな
っています。

市町村名

管内国勢調査結果

市町村名	世帯数	人口	前回の人口
橋本市	七、一〇二三、〇一三三、四四九	なお、市町村別の人口、世帯は別表のとおりです。	ためと見られています。
かつらぎ町	五、六二七	四、八二二六、二五七	たまに見られます。
高野口町	三、七一四一五、三〇〇一五、〇二八	人口は高野口町以外は全部減少しており、一世帯当たり平均構成員も四・七人から四・四人に減っています。人口の減少は花園町、高野町、かつらぎ町、九度山町の農村地帶ほど大きく、この原因は、災害	ます。
高野町	二、一五一九、三三二一〇、二〇二二	市町村でも増えていますが、	です。
花園村	三七八	一、五九八一、七六六	たとえば、高野町は金部減少したことなど。
計	二〇、八二二九、一、五九一九、四、六七六	五年前の国勢調査に比べてどの	です。

冬を健康に過そう 一カゼにからぬためにまず規則正しい生活を

「うがい」は必ずしも行なうべきこと。
外出から帰ったときは必ずしも、普通のマスクをかける場

合は入浴しないときも、子供もいるときも、外出から帰ったときは必ずしも、普通のマスクをかける場

鈴木のスズライト

外交員拾名募集

軽免許でのれる4人乗り
寒さ知らず家族セーフ

暖房装置付
 県下總代理店
 和歌山スズライト株式会社 ^{〒24794}
 和歌山市上ノ町二番地(市役所カーブ)
 11馬力

みんな知ってる 鳥清

みんな知ってる
鳥清

大阪

京都

横浜

鳥清畜産工業株式会社

れを使つていなければいけません。ときに最近は、相当強力な空気銃が出まわっています。

な、保険料を前納払込します。
そこで、さらに事業を発展させ、その使命を十分はたす

ために、十二月中を期間として、契約維持強化運動を実施することになりました。運

動の重点は、月遅れになってことになっています。十四歳以上で、許可を要けていれば、それが、二十歳以上になってから、未成年者はいつまでもつかわないように呼びかけています。

親しまれました。ここに簡易保険は郵便局の生命保険として、大正五年からすでに四十年余りの間、国民に支払われた保険金は、七年九月には、保険金の総額は二兆円を超えてきました。この九月には、保険金の総額は六十三億円(二千三百万件)であります。

するごとにあります。

前納額 割引額

五年分以上	二年分以上	三年分以上	四年分以上	五年分以上	三ヶ月分	二ヶ月分
一年分以上	二ヶ月分	三ヶ月分	五ヶ月分	七ヶ月分	五ヶ月分	一ヶ月分

など、保険料を前納払込します。
な、保険料を前納払込します。
そこで、さらに事業を発展させ、その使命を十分はたす

ために、十二月中を期間として、契約維持強化運動を実施することになりました。運

動の重点は、月遅れになってことになっています。

さつ(午前八時三十分)まであります。

県政の夕にあります。

毎日曜日による九時半

県では毎日曜日の午後九時半から十五分間、和歌山放送で皆さん日常生活に最も身近なことを放送しています。

ならない運動。▽二千五日もだない運動。▽二月八日、新春座談会「農業と観光を語る」生活改善。▽十八日、「刃物をもだない運動。▽二千五日年末放送。▽一月八日、「新春のあな、しかも知っているだけだといふことを放送しています。

から十五分間、和歌山放送で皆さん日常生活に最も身近なことを放送しています。

な、保険料を前納払込します。

中部臨海工業地帯

県中部臨海工業地帯の早期整備を目指して、県、市町の関係者で整備協議会を結成することになりました。

県中部臨海工業地帯は御坊市を中心とし、良川、広川、湯浅の一市五町にまたがる広大な地域に、工場を誘致して飛躍的な発展をはかるとするもので、このほど協議が行なわれました。さきに通産省の委託で県が行なった工場適地調査でも①水良川、②輸送面では天然の良港田良港のほか、紀勢本線の全通と、優秀性が認められており、京阪神、中京地区に直結し、国道四十二号線も整備されつつある③豊富な森林資源に恵まれているほか、石灰石や農産物が豊富であるなど、重化学工業の建設候補地として、優秀性が認められており、未開発の処女地帯です。

皆んなの 人権

私たちの周囲には、まだに人命軽視、暴力の横行など入権を無視し、民主主義を破壊するような風潮がないとはいえない。日高地方同和委員連絡会では、世界人権宣言の記念日にあたる十一月十日を記念して、小、中、高校生からポスターや作文を募集した。

守ろう皆んなで

り、婦人層を対象に研修会を開くなど、多彩な行事を行なって、お互いに人権を尊重し合うよう呼びかけています。

土井氏全国

岡山市で開催された第十一回全国統計大会で、竜村役場書記土井義文氏は統計功労者として全国統計協会長から表彰されました。

農業技術の改善へ

活躍する藤田4Hク

期の育て方

大切な乳児

保育園にて相談を

年始の郵便物は

年末の郵便物は

世帯数は逆に増える

南・部・町

立つ人口の減少

ラジオの県広報番組

N H K BK 670 K C

毎土曜日 午前 6:15—6:30 村のひるば

毎月曜日 午後 4:40—4:55 和歌山県民の時間

毎木曜日 午前 11:50—11:55 おしゃらせ

四国放送 J R 1280 K C

毎水曜日 午前 6:00—6:15 農家のみなさん

毎日曜日 午前 6:25—6:30 おしゃらせ

和歌山放送 V F

和歌山 1,500 K C 田辺 800 K C 新宮 1,560 K C

毎日曜日 午前 6:00—6:10 農林水産大臣

毎日曜日 午前 6:10—6:15 県広報

毎日曜日 午後 9:30—9:45 県政のタペ

みんな 知つて いる

鳥清八

外交員拾名募集

鈴木のスライド

軽免許でのれる4人乗り

寒さ知らず家族そろって

県下総代理店

和歌山スライド株式会社 〒24794

和歌山市上ノ町二番地(市役所カーブ)

